

2月6日(木)

発表時間	発表者	審査委員		論文題目
		主査	副査	
〈生態遺伝学コース〉				
9:00-9:20	なるとせ みほ 成瀬 未帆	教授 鈴木 仁	教授 大原 雅 准教授 越川 滋行	A population genetic study on the distribution changes of two marten species in Hokkaido, Japan (北海道テン属2種の分布変化に関する集団遺伝学的研究)
9:20-9:40	り げつ 李 玥	教授 鈴木 仁	教授 大原 雅 准教授 越川 滋行	Spatial and temporal aspects of the colonization of Eurasian house mice inferred from mitochondrial genome sequences (ミトゲノム解析に基づくユーラシア産ハツカネズミの系統地理学分析:移動ルートと移動時期の解明)
9:40-10:00	つづき よういち 都築 洋一	教授 大原 雅	教授 齊藤 隆 准教授 越川 滋行	Evaluating genetic consequences of habitat fragmentation in plant populations: a new approach uniting demographic genetic analysis and population dynamics modeling (生息地の分断化が植物集団に与える遺伝的影響の評価:個体群統計遺伝学的解析と個体群動態モデルを用いた新たなアプローチ)
10:00-10:20	みきた りょうか 三木田 涼佳	教授 大原 雅	教授 鈴木 仁 教授 露崎 史朗	Variation of reproductive characters among populations in a clonal plant, <i>Convallaria keiskei</i> (クローナル植物スズランの繁殖特性の集団間変異)
〈植物生態学コース〉				
10:20-10:40	しおたに ゆうき 塩谷 悠希	准教授 工藤 岳	教授 露崎 史朗 教授 相場 慎一郎	Comparison of ecological traits and reproductive interference between sympatric related plant species in alpine zone: A study on <i>Rhododendron diversipilosum</i> and <i>R. subarcticum</i> (高山帯に同所的に生育する近縁植物の生態特性比較と繁殖干渉:エゾイソツツジとヒメイソツツジを例として)
〈多様性生物学コース〉				
10:40-11:00	ほしざき まゆみ 星崎 真由美	教授 露崎 史朗	教授 相場 慎一郎 准教授 工藤 岳	Relationships between plant communities-environments-microbes along successional sere on post-mined peatlands, Sarobetsu mire, northern Japan (サロベツ泥炭採掘跡地における遷移系列に沿った植生-環境-微生物叢の関連)
休憩(5分)				
〈耕地圏科学コース〉				
11:05-11:25	こけつ えり 額 絵莉	准教授 星野 洋一郎	教授 荒木 肇 教授 鈴木 仁 助教 平田 聡之	ハスカップにおける遺伝的分化に関する研究 ~北海道東部と極東における分布の遺伝的解析~
〈動物生態学コース〉				
11:25-11:45	さわだ あやか 澤田 史香	准教授 小泉 逸郎	教授 野田 隆史 教授 鈴木 仁 助教 大館 智志	Pet-derived non-native chipmunks found in Hokkaido Island, Japan (ペット由来の外来シマリスの北海道への侵入)
11:45-12:05	ながつか けんた 長塚 健汰	准教授 小泉 逸郎	教授 野田 隆史 教授 鈴木 仁 助教 大館 智志	Use of time-series causality test to detect dispersal among local populations of Canada lynx (時系列因果解析による局所個体群間の移動の推定:オオヤマネコの長期データを用いて)
昼休み(55分)				
13:00-13:20	おおかわ りゅうすけ 大河 龍之介	教授 野田 隆史	教授 齊藤 隆 准教授 小泉 逸郎 助教 大館 智志	Evaluating effect of multiple dispersers on plant fitness: empirical study using two rodent species disperse Japanese walnut (植物の適応度に対して複数種の散布者が及ぼす影響評価:オニグルミを散布する2種の齧歯類を用いた実証研究)
13:20-13:40	こばやし ゆかり 小林 由佳理	教授 野田 隆史	教授 仲岡 雅裕 准教授 小泉 逸郎 助教 大館 智志	Rocky intertidal alien sessile organisms on the Pacific coast of Japan: 16-year changes in distribution and factors affecting invasion success (日本列島太平洋沿岸における岩礁潮間帯の外来固着生物:16年間の分布変化と侵入成功に影響する要因)
13:40-14:00	たけなか えみ 竹中 映美	教授 野田 隆史	教授 仲岡 雅裕 准教授 小泉 逸郎 助教 大館 智志	三陸沿岸におけるフクロフリの帯状分布の東北地方太平洋沖地震後の経年変化とその駆動機構
14:00-14:20	ほう ようはん 彭 燁帆	教授 野田 隆史	教授 仲岡 雅裕 准教授 小泉 逸郎 助教 大館 智志	The influence of the 2011 Tohoku Earthquake on succession of rocky intertidal sessile assemblages (岩礁潮間帯固着生物群集の遷移に対する2011年東北地震の影響)
休憩(5分)				
〈森林圏フィールド科学コース〉				
14:25-14:45	おおぬま としき 大沼 俊貴	教授 柴田 英昭	教授 佐藤 冬樹 准教授 福澤 加里部	森林土壌における土壌物理性と溶存有機物が窒素動態に及ぼす影響
14:45-15:05	ばん りょうすけ 坂 領祐	教授 柴田 英昭	教授 佐藤 冬樹 准教授 福澤 加里部	日本全域を対象とした河川水中の硝酸イオン濃度と流域特性の関係
15:05-15:25	わたなべ かな 渡邊 佳奈	教授 齊藤 隆	教授 佐藤 冬樹 准教授 岸田 治 准教授 内海 俊介	野ネズミ3種の食性の季節変化に伴うニッチ分割:DNAメタバーコーディング法による解析
15:25-15:45	もりた もも 森田 桃	教授 齊藤 隆	教授 佐藤 冬樹 准教授 岸田 治 准教授 内海 俊介	オジロワシの育雛行動と繁殖成績の関係:ビデオカメラを用いた行動観察と気象要因の分析
15:45-16:05	くさかべ けん 日下部 玄	教授 日浦 勉	教授 柴田 英昭 准教授 中村 誠広	木本性つる植物が樹幹の生物群集を介して宿主に及ぼす新規の効果
16:05-16:25	よしおか はやて 吉岡 颯	教授 日浦 勉	教授 柴田 英昭 准教授 中村 誠広 国立環境研究所 主任 研究員 齊藤 拓也	スギ針葉部における揮発テルペン放出量と内在量の地理変異
16:25-16:45	はたごし じゅんや 波多腰 純也	准教授 内海 俊介	教授 齊藤 隆 教授 日浦 勉 准教授 岸田 治	Does compensatory regrowth of <i>Salix</i> drive ongoing evolution in a feeding trait of the leaf beetle <i>Plagiodera versicolora</i> ? (ヤナギの補償成長はハムシの摂食行動の進化動態を駆動するのか?)
16:45-17:05	ふたむら りょう 二村 凌	准教授 岸田 治	教授 齊藤 隆 教授 日浦 勉 准教授 揚妻 直樹 准教授 小泉 逸郎	大航海中に後悔しないために ~ サクラマス幼魚の降海前の戦略 ~